

2019 年度事業報告書

特定非営利活動法人ペアレントサポート

2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日まで

事業の成果

発達障害、グレーゾーン、HSC（ひといちばい敏感な子）の子育てに、悩んだり、学びたい親に対して、子育て学習事業として講師を招いて「発達障害講演会（7回）」「子育て講演会（4回）」「自閉症の支援、相互理解勉強会（9回）」「子育てワークショップ（2回）」を実施しました。発達障害、子育てに関係する様々な方に講話をいただき、母親をはじめ、支援関係者からも、気軽に学べて良かったとの感想が多く聞かれました。（参加者延べ226名）。

また、しつけ、子育ての仕方を学ぶ当法人のペアレント・トレーニング（Growing up アドバイザー5回コース）を8回実施（うち2回は児童相談所にて里親相互支援事業として実施）し、30名が受講されました。その後のフォローアップは、22回（新型コロナウイルスのため2、3月中止）実施。継続的なフォローアップにより、子どもの成長と共に変わる悩みにも「前向きに捉えられるようになった」「学べる育児サークルのようで次が楽しみ」との声も有り、継続の大切さを感じました。

ゲストを招いたサロンでは、8回（参加44名）。子育てのこと、発達障害に関する話を、ざっくばらんに話をすることができました。

合同の企画として、発達障害者と支援者へのサポートをしている「あざらしらぼ」と、行政書士と一緒に、相談会を開催（参加38名）も実施し、参加された方々からの質問も多く、子どもから大人、そして親亡きあとを考えた継続した支援をつなぐ必要性を感じました。

子育て学習事業（活動時間は全て10:00～12:00）

「発達障害講演会」

① 4月26日（金）おびった 参加者19名

「発達障害に対する支援と療育～自閉症スペクトラムを中心に～」

講師 指定障害者支援施設つつじの里支援員 桑原一樹氏



② 5月24日（火）ときわ市民ホール 参加者13名

「特別支援教育の現状～教育支援の視点から～」

講師 旭川市教育委員会教育指導課 白石真氏

（旭川市教育委員会学務課 及川氏）



③ 6月28日（金）おびった 参加者32名

「学習障害を中心に～発達障害の理解と支援～」

講師 北海道教育大学旭川校特別支援教育分野准教授 蔦森英史氏



④ 7月19日（金）ときわ市民ホール 参加者19名

「発達障害を持つ子の子育て」

講師 当法人代表 佐藤隆子



⑤ 9月13日(火) おびった 参加者14名

「福祉の制度とサービス、就労、生活」

講師 旭川市障害者総合相談支援センターあそと
センター長 紺野あゆみ氏



⑥ 10月15日(火) ときわ市民ホール 参加者18名

「共に生きる～必要な理解と支援」

講師 子どもの大人の発達障害当事者・支援者と相互理解、研究
あざらしらぼ 代表 谷口正悟氏



⑦ 11月19日(火) ときわ市民ホール 参加者17名

「子どもにある問題をどう理解するか～愛着形成の視点を中心に」

講師 北海道旭川高等支援学校教諭 宮越けんじ氏



「子育て講演会」

① 5月14日(火) ときわ市民ホール 参加者8名

「子供の安心・自信・自由」

講師 CAP あさひかわ 中島智子氏



② 7月9日(火) ときわ市民ホール 参加者10名

「心と体を育む外遊びの大切さ」

講師 おやこ寺子屋 岡本千晴氏



③ 9月17日(火) ときわ市民ホール 参加者 11名

「子どもに伝える生と性の話」

講師 母乳育児相談室きらり 助産師 山崎幸子氏



④ 10月11日(金) ときわ市民ホール 参加者 26名

「児相現場で感じる～愛着形成と非行の関係」

講師 北海道旭川児童相談所主査 幅三平氏



「勉強会」

① 「自閉症に対する構造化(5回+1回コース)」きぬ屋商店ビル 参加者8名

6/19, 7/3, 7/17, 8/28, 9/25、12/11

講師 指定障害者支援施設つつじの里 支援員 桑原一樹氏



② 「発達障害相互理解勉強会(3回)」きぬ屋商店ビル

講師 あざらしらぼ 代表谷口正悟氏

10/24参加者4名、11/22参加者6名、12/17参加者7名



「Growing up アドバイザーコース」 講師 当法人代表 佐藤隆子
ワークショップ（紹介講座）

- ① 4月22日（月）ときわ市民ホール 参加者9名



ワークショップ（紹介講座）

- ② 7月8日（月）ときわ市民ホール 参加者5名



Growing up アドバイザーコース（5回コース）

- ① 4月コース（水曜日）きぬ屋商店ビル 参加者4名

4/17, 4/24, 5/22, 5/29, 6/4,

- ② 5月コース（月曜日）きぬ屋商店ビル 参加者2名

5/20, 5/27, 6/3, 6/17, 6/24,

- ③ 里親相互援助事業コース（木曜日）児童相談所 参加者4名

5/23, 5/30, 6/6, 6/20, 6/27,

- ④ 6月コース（土曜日）きぬ屋商店ビル 参加者5名

6/8, 6/15, 6/29, 7/13, 7/27,

- ⑤ 8月コース（水曜日）きぬ屋商店ビル 参加者3名

8/21, 9/4, 9/18, 10/2, 10/16,

- ⑥ 9月コース（金曜日）きぬ屋商店ビル 参加者4名

9/20, 9/27, 10/4, 10/18, 10/25,

- ⑦ 10月コース（月曜日）きぬ屋商店ビル 参加者2名

10/21, 10/28, 11/11, 11/18, 12/16

- ⑧ 里親相互援助事業コース（木曜日）児童相談所 参加者6名

10/31, 11/14, 11/21, 11/28, 12/12



子育て支援事業

「サロン」

- ① 4月16日（火）おびった 参加者7名

ゲスト Kei 法務事務所 佐々木啓氏



- ② 5月21日（火）おびった 参加者4名

ゲスト おむすびころりん、わかち愛会 伊藤美子氏



- ③ 6月18日（火）おびった 参加者2名

ゲスト 特定非営利活動法人ぷりずむ 赤塚美枝氏



- ④ 7月16日（火）おびった 参加者5名

ゲスト 里親 長谷川幸恵氏



⑤ 9月6日(金) おびった 参加者7名



⑥ 10月8日(火) ときわ市民ホール 参加者5名

⑦ 11月1日(金) おびった 参加者7名



⑧ 12月6日(金) おびった 参加者7名

障害児も地域の普通学級へ・道北ネット 平田江津子氏



Growing up アドバイザーコース

定期的フォローアップ (場所：児相コース以外、きぬ屋商店ビル)

- ① 4月25日(H30, 児相コース 5名)
- ② 5月9日(H30, 6月コース 2名)
- ③ 5月15日(H30, 8月コース 2名)
- ④ 5月25日(H30, 9月コース 1名)
- ⑤ 6月12日(H30, 7月コース 1名)
- ⑥ 7月11日(H30, 児相コース 8名)
- ⑦ 7月20日(H30, 10月コース 2名)
- ⑧ 7月22日(H30, 11月コース 2名)
- ⑨ 7月24日(H30, 8月コース 4名)
- ⑩ 8月29日(H30, 6月コース 3名)
- ⑪ 9月5日(R1, 5月児相コース 3名)
- ⑫ 9月26日(H30, 児相コース 3名)
- ⑬ 9月28日(R1, 6月コース 2名)
- ⑭ 10月7日(R1, 5月コース 2名)
- ⑮ 10月23日(R1, 4月コース 3名)
- ⑯ 11月2日(H30, 9月10月コース 3名)
- ⑰ 12月4日(R1, 4月5月コース 3名)
- ⑱ 12月5日(H30, 6月8月コース 2名)
- ⑲ 12月9日(H30, 11月コース 3名)
- ⑳ 12月18日(R1, 8月コース 2名)
- ㉑ 12月19日(H30, 児相コース 5名)
- ㉒ 1月23日(R1, 5月児相コース 2名)

*2月~3月予定だったフォローアップは、新型コロナウイルスの為、全て中止。

相談支援

5件

催し

12月7日(土) 13:00～15:00 ときわ市民ホール

第1回みんなにやさしい意見交換・相談室

～発達障害・子どもから大人・親亡き後～

あざらしらぼと行政書士と合同で、開催。 参加者 38名

課題

講演会の参加者は、30代後半、40代が多く、20代30代前半の方が少ない。若い方は新聞やチラシ(紙媒体)よりネットでの情報収集が多いとのことで、活動の情報が届いていないことも原因と考える。今後、若い母親むけの周知に努めることと、幼い子を育てる母親たちの、現状、思い、必要なことの把握のために、これからはSNSを有効に活用していくことが必要と考える。今年度は、平日の午前のみの実施しか出来ず、土曜日の開催を望む声があった。サポートスタッフの増員により、父親も参加できる土曜日の開催を増やしていきたい。

一番の課題は、新型コロナウイルス感染対策のため、7月までの講演会、勉強会を中止することにしました。

今後、学習事業、支援事業の一部をオンラインで出来る内容にするなど検討が必要。